

大雨や暴風、雷等に対する対応について

熊本市立武蔵小学校

◆ 登校以前の注意報

- 大雨注意報や強風注意報、雷注意報等の「注意報」の場合は、**平常通り授業を行うことを原則**とする。
- 登校時に安全が確保できない恐れがある場合は、保護者の判断により、登校を遅らせたり見合わせたり等の対応を願う。前日に「すぐーる」で保護者に連絡する。
当日、児童の遅刻や欠席は、「すぐーる」で連絡していただく。
- 注意報であっても、警報発令が予想される場合、または激しい天候の崩れが予想される場合は休校となる場合がある。

◆ 登校以前に警報及び特別警報が発令された場合

- 登校前に警報や特別警報が発令されていた場合は、次のように対応する。
 - ① 市内小中学校一斉休校。(市教委判断)
 - ② 学校判断による休校。
 - ③ 遅延登校(原則として警報解除から2時間後に授業を行う。ただし、警報解除時刻や給食の準備状況によっては休校)
 - ④ 通常登校。(始業2時間前、午前6時15分までに警報解除の場合、または武蔵校区の状況により安全と判断した場合)
- ※ いずれの場合も、前日か当日の午前6時30分までに「すぐーる」で保護者に連絡。
- ※ 警報発令中は、解除されるまで自宅待機を願う。
- ※ ③、④の場合において、道路の冠水や家屋や樹木の倒壊等で危険な場合は、保護者の判断により、さらに登校を遅らせる、見合わせる等の対応を願う。(「すぐーる」での連絡)

◆ 登校後に警報及び特別警報が発令された場合、または発令が予想される場合

- 登校後に警報及び特別警報の発令が予想される場合、または激しい天候の崩れが予想される場合は、気象状況、道路状況などを判断して、次のように対応する。
 - ① 授業打ち切り、集団下校(この場合、前日に「すぐーる」で保護者に連絡。当日、児童育成クラブは閉鎖。集団下校の際は、途中まで教職員が引率する。)
 - ② 学校待機、保護者への引き渡し。(児童育成クラブは閉鎖)
 - ③ 学校待機、警報解除後、集団下校。(児童育成クラブは閉鎖、集団下校の際は、途中まで教職員が引率する。)
- ※ いずれの場合も、対応が決まり次第、「すぐーる」で保護者に連絡。

◆ 雷について

- 下校時に激しい雷により、安全が確保できない場合、または、児童に大きな動揺が見られた場合は、一時学校待機とする。下校が遅れる場合は、「すぐーる」で保護者に連絡する。
- 雷注意報が発令されている場合は、職員に周知し警戒を促す。
- 雷注意報の発令の有無にかかわらず、雷の音が聞こえたら水泳の授業はただちに中止する。また、運動場での体育に関しても、児童の安全を第一に考えた行動(一時校舎へ避難等)をとる。

◆ その他

- 学校は刻々と変化する気象情報を正確に把握しながら臨機応変に対応していく。
- 下校時に安全が確保できない場合は、原則として児童は学校に待機させる。
- 特に天候に不安がある日は、保護者に「すぐーる」を注視するよう周知する。
- 「授業打ち切り、集団下校」の対応はできるだけ回避する。ただし、この対応になった際の児童の下校に関して、事前に家庭で話し合いをしていただく。